

ミニレター

あぜみち通信

令和4年8月1日

260号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 第3回理事会を開催しました

7月7日に「愛知県三の丸庁舎」において、一般社団法人愛知県農業会議の令和4年度第3回理事会を開催しました。

愛知県市長会会長の交代に伴う新たな理事の選任案について承認され、これを受けて8月8日に臨時総会を開催することとされました。

◎ 常設審議委員会（7月）の審議状況について

7月7日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る市町村農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

7月の諮問は、16の農業委員会から提出された農地法第5条に基づく転用事案19件、87,900㎡と農地法第18条に基づく賃貸借解約事案1件、683㎡を審議したところ、いずれも原案どおり許可して差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

春日井市(1件)、小牧市(2件)、稲沢市(1件)、尾張旭市(1件)、岩倉市(1件)、豊明市(1件)、大口町(1件)、愛西市(1件)、弥富市(2件)、半田市(2件)、大府市(1件)、安城市(2件)、西尾市(1件)、豊田市(1件)、新城市(1件)、田原市(1件)

◎ 名古屋市農業委員会が名古屋市長に意見書を提出しました

7月11日に名古屋市農業委員会(岩田公雄会長)から河村たかし市長に、「令和5年度名古屋市農業施策等に関する意見書」が提出されました。

意見書の主な内容は、①税制要望（固定資産税及び相続税の軽減等）、②生産緑地の要望（特定生産緑地制度の周知等）、③営農支援要望（農業基盤の維持・整備及び人材育成等）、④地産地消の推進への要望（イベントや農業体験等の充実等）、⑤荒廃農地等の解消への要望（交付金の活用等）となっています。

詳しい内容については、名古屋市のホームページをご覧ください。

◎ 愛知県稲作経営者会議通常総会並びに設立30周年セレモニーが開催されました

7月21日に名古屋市中区の「名古屋クラウンホテル」において、愛知県稲作経営者会

議の令和4年度通常総会並びに設立30周年セレモニーが開催されました。

この会は、稲作を主体とする農業経営者が相互の情報交換、経営技術の研さんなどを通して、地域における稲作経営の中核として愛知県農業の発展に寄与することを目的に平成2年に設立された団体です。今回の総会は、3年ぶりに通常方式により、設立30周年セレモニーと併せて盛大に開催されました。

総会では、会長挨拶、来賓祝辞に次いで、令和3年度の事業報告及び収支決算等のほか、新たに賛助会員規約の設定に係る議案が提出・承認されました。続くセレモニーは、本来2年前に開催されるべきところコロナ禍により延期されていたもので、会長挨拶、福島県稲作経営者会議会長の祝辞、前会長による経過報告、歴代会長の紹介・代表挨拶並びに記念品贈呈の後、感染症対策を講じながら懇談会が開催されました。

◎ 耕作放棄地対策推進会議が開催されました

7月26日に「愛知県三の丸庁舎」において、愛知県農業水産局主催（事務局：農業振興課）の令和4年度耕作放棄地対策推進会議が開催されました。

県農業振興課から令和4年度の耕作放棄地対策について、県内の状況の報告と各農林水産事務所の「耕作放棄地解消推進チーム」による取組の推進等の説明があった後、県の本庁各課、各農林水産事務所、関係団体から取組状況の報告がありました。

◎ 担い手への農地の集積状況

農林水産省が公表した令和3年度の「担い手への農地集積状況」の取りまとめ結果によると、全国での集積面積は2,560,109ha、集積率は58.9%で、前年度より集積面積は24,994ha、集積率は0.9ポイントそれぞれ増となっています。

集積率では、北海道が91.4%と最も高く、東北地域や北陸地域を中心に全国平均を上回っています。愛知県の状況は、集積面積30,064ha、集積率41.0%となっており、前年度より集積面積は614ha、集積率は1.0ポイントそれぞれ増となっています。近県の集積率は、岐阜県が39.3%(対前年度+1.5ポイント)、三重県が43.8%(対前年度+2.2ポイント)、静岡県が44.8%(対前年度+2.6ポイント)となっています。

今後の主な行事予定

- 8月 8日 常設審議委員会、臨時総会・理事会（県三の丸庁舎）
- 8月12日 令和4年産あいち米初出荷式（JAあいち海部 鍋田出荷場）
- 8月16日 農業者年金特別研修会（アイリス愛知）
- 8月23日 愛知県水田農業検討会議（JAあいちビル西館）
- 8月30日 愛知県農業再生協議会理事会・通常総会（JAあいちビル西館）
- 9月 6日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 9月 9日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会（豊川市文化会館）
- 9月13日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会（稲沢市民会館）
- 9月15日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会（知立市文化会館）
- 10月 5日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。国民年金 ＋ 農業者年金

◎こんな方が加入できます。

①国民年金第1号被保険者 ②年間60日以上農業に従事 ③20歳以上60歳未満の方

※さらに、年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

◎積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。

(仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。)

◎保険料は、いつでも変更できます。月々2万円(35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円)から6万7千円まで

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の節税になります。

◎政策支援(保険料の国庫補助)が受けられます。

例：認定農業者等で青色申告者で35歳未満の人は10,000円(5割)補助



問い合わせ先 お住まいの市町村農業委員会・JAの農業者年金担当

一般社団法人 愛知県農業会議 TEL. 052-962-2841

愛知県農業協同組合中央会 TEL. 052-951-6944

農政の動きを知り経営に役立てる

全国農業新聞

全国農業新聞は、農業委員会組織が編集・発行している情報紙です

★まとめて読める！週刊紙

○農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに

○地域の情報をカラーで生き生きと

○農業・農村現場や農業者の思いを伝承

○経営・流通に役立つ最新情報が満載

○老若男女すべての方の元気を応援

○文字が大きく読みやすい

発行日：毎月4回 毎週金曜日発行

購読料：月額700円、年8,400円(消費税込)

情報事業の推進には農業委員及び農地利用最適化推進委員の皆様のご協力が必要不可欠です。見本紙等をご希望の場合、お気軽にお問い合わせください。

全国農業図書

“目に見える”活動のために・・・農地パトロール4点セット

★農業委員会キャップ

布製のほか夏場のパトロール向けのメッシュタイプもご用意。全員で着用することでより注目が集まり、遊休農地解消や無断転用防止などの注意を喚起できます。

- 布地タイプ（写真左）
コード番号：17-NC 定価：1,270 円（税込）
- メッシュタイプ（写真右）
コード番号：16-102 定価：1,060 円（税込）



★農業委員会腕章（布製） マジックテープ・安全ピンで固定

全員が着用することで注目が集まり、遊休農地解消や無断転用防止などの注意を喚起できます。日常の活動にも活用できます。

コード番号：16-101 定価：850 円（税込）

★農地パトロール・マグネット板（自動車用） サイズ：天地 15cm×幅 54cm

自動車のドアに左右セットで貼り付けて、活動をより目に見えるようにします。

パトロールを行う全車に貼り、日頃から活用すると、不法投棄や無断転用防止の抑止効果が高まります。

コード番号：16-100 定価：1 枚 1,910 円（税

★農地パトロールポロシャツ サイズ：SS. S. M. L. LL. 3L. 4L

抜群の吸汗性と速乾性を兼ね備えたドライポロシャツ、青と白の2色。農業委員・推進委員の活動の「見える化」に役立つアイテムです。

- Aタイプ（写真左：胸元にワンポイント・背面にロゴマーク）
白のみ／コード番号：R03-AZ 定価：2,500 円（税込）
- Bタイプ（写真右：胸元にワンポイント・背面は無地）
白／コード番号：R03-BZ 定価：2,500 円（税込）
青／コード番号：R04-A〇 定価：2,500 円（税込）



●お問い合わせ先：一般社団法人愛知県農業会議

TEL:052-962-2841 FAX:052-953-0399

◆発行所：一般社団法人全国農業会議所 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8◆